

半額市

12月23日(祝)

~ 29日(水)

きよべ呉服店2階催事場
& 特設ワゴン

今年は激動の年でした。当店も2月末に前店主めつを亡くし、精神的な支柱を失った中でスタートとなりました。残された私どもを蔭に日向にご支援くださった皆様にはお礼の言葉もありません。

一年間本当にありがとうございました。感謝の気持ちを込めて大半額市を開催いたします。きものが好きな方に必ずや満足していただける柄と価格だと自負しています。

またとない特価市ですので、お誘い合わせの上お越しください。ひやかし&下見も大歓迎です。

きよべ呉服店一同

出品品目《一例です》

【呉服】		【和装小物】	
黒留袖	色留袖	帯	揚
訪問着	振袖	帯	揚
附下紋	色無地	半重	ね
小襦袢	紬	肌着	襟
袋帯	コート	裾よけ	紐
染名古屋	洒落袋	腰紐	風
八寸帯	織名古屋	腰紐	呂敷
	半幅帯		



発行

きよべ呉服店

0120-62-0227

蔵布都 藍

0763-62-3118

城端にしまち通り

FAX 0763-62-3733

WebSite(URL)

craft-ran.com/kiyobe



家紋のはなし

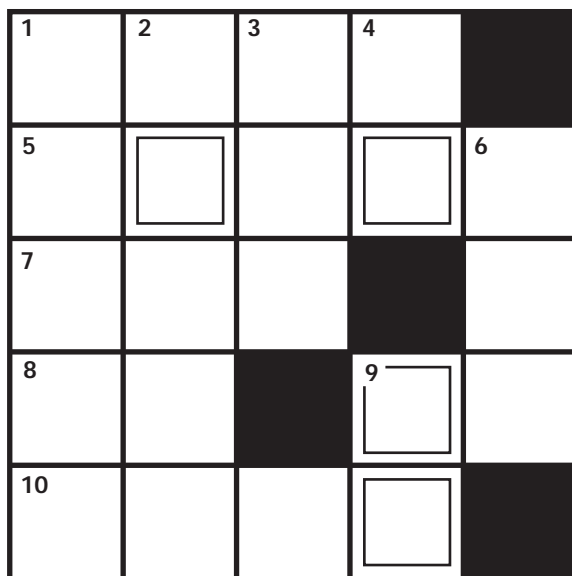
その5 桐

女紋の代表とされるのが図の五三桐(ゴサンノキ)です。真ん中に花が五輪、両脇に三輪です。皇室の替紋の五七の桐の方が格が高いと思いがちですが、同じです。桐紋は皇室の紋章として鎌倉時代末期に定着しました。

中国では「桐の木に鳳凰がきて竹の実をついばむ」とされ、天子のシンボルとなり、その思想が日本に入ってきたようです。

皇室は桐紋を功のあった臣下に下賜(かし)しました。足利氏、織田氏、豊臣氏しかりです。さらにこれらの武将が家臣に下賜したので桐紋は急激に広まり、天正十一年(一五九一)には禁令が発せられた程でした。今でも意匠の美しさと、高貴さから人気がある家紋の一つです。

「補足」女紋とは母から娘へ孫娘へ引き継がれる母系紋です。主に西日本でみられます。



クロスワード

?PUZZLE?パズル

クロスワードを解いて、二重枠の文字を並べ替えると、ある言葉になります。

答えのヒント
「国民食」

正解は次号で発表します。

ヨコのカギ

- ちゃんと処理しましょう
- おととととと
- 雁。雁ってどんな味?
- 茶どころ
- 地球博
- 城国寺下の



まいの坂

タテのカギ

- 正月三が日にすること
-もビックリ!
- 「榎」「朴」なんと読む?
- 細かい肌
- お小夜は五箇山へ
- 人の欠点、落ち度

(10月号の正解「なんとし」)

城端曳山祭庵連合会々長日記

<http://blog.livedoor.jp/hikiyama/>

五月三十一日の庵連合会で次年度の引継をしたが、関係書類の引継がまだだった。十一月によく資料を預かったが、日々の忙しさに紛れて未開封のまま2週間が過ぎる。「年内にやっておく事があるのではないかと」と帳面をみるが、なさそうなのでひと安心。しかし、過去の会長の作業録をみると、1月に入ってからからの仕事が大変にあり大丈夫だろうか?と不安になる。かすらわらない状態なので毎日各年度の連合会資料を読む事を日課とすることにしたい。ついでに、備忘録としてこのブログを始める事に...。後に読んでくださるとなにかの参考になれば幸いです。

(二〇〇四年十二月五日)

三行広告

初売りは正月二日から。良いもの揃えてお待ちしております。(きよべ)

年内無休です。勝手ながら一月四日は休ませていただきます。(きよべ)

喪中につき年頭のご挨拶を遠慮させていただきます。(きよべ一同)



来年もよろしく
お願いします

いま売れてます



張り子の起き上がり小法師職人さんの手作りです。十二支揃ってますので、ご自分の干支を是非どうぞ! トリ「来年はボクの年だあ」サル「お~いウサギさん、僕とかぶってるんだけど...」
ひとつ 1050えん